



# アプリケーションの操作

## Data Infrastructure Insights

NetApp  
December 19, 2024

# 目次

アプリケーションの操作 .....	1
アプリケーションごとにアセットの使用状況を追跡する .....	1
アプリケーションの作成 .....	1

# アプリケーションの操作

## アプリケーションごとにアセットの使用状況を追跡する

テナントで実行されているアプリケーションに関連付けられているデータを追跡するには、まずそれらのアプリケーションを定義し、適切なアセットに関連付けておく必要があります。アプリケーションを関連付けることができるアセットは、ホスト、仮想マシン、ボリューム、内部ボリューム、qtree、共有、ハイパーバイザー：

ここでは、マーケティングチームが Exchange E メールに使用する仮想マシンの使用状況を追跡する例を示します。

次のような表を作成して、テナントで使用されているアプリケーションを特定し、各アプリケーションを使用しているグループまたはビジネスユニットをメモできます。

テナント	基幹業務部門	ビジネスユニット	プロジェクト	アプリケーション
NetApp	データストレージ	法律	特許	Oracle Identity Manager、Oracle On Demand、PatentBuy
NetApp	データストレージ	マーケティング	セールスイベント	Exchange、Oracle 共有データベース、BlastOff Event Planner

次の表は、マーケティングチームが Exchange アプリケーションを使用していることを示しています。ストレージの追加がいつ必要になるかを予測できるように、Exchange の仮想マシンの使用率を追跡したいと考えています。Exchange アプリケーションをマーケティング部門のすべての仮想マシンに関連付けることができます。

1. Exchange という名前のアプリケーションを作成します
2. [クエリ]、[新規クエリ]の順に移動して、仮想マシンの新しいクエリを作成します ( 必要に応じて、既存の VM クエリを選択します )。

マーケティングチームの VM のすべてに文字列「\* mkt \*」を含む名前があると仮定して、「mkt」の VM 名をフィルタリングするクエリを作成します。

3. VM を選択します。
4. \*Bulk Actions > Add Applications \* を使用して、VM を \_Exchange\_application に関連付けます。
5. 目的のアプリケーションを選択し、\* 保存 \* をクリックします。
6. 完了したら、\* クエリを保存 \* します。

## アプリケーションの作成

テナントで実行されている特定のアプリケーションに関連するデータを追跡するには、Data Infrastructure Insightsでアプリケーションを定義します。

## 開始する前に

アプリケーションをビジネスエンティティに関連付ける場合は、アプリケーションを定義する前にビジネスエンティティを作成する必要があります。

## タスクの内容

Data Infrastructure Insightsを使用すると、アプリケーションに関連付けられたアセットのデータを追跡し、使用状況やコストレポートなどを作成できます。

## 手順

1. [Data Infrastructure Insights ]メニューで、\*[Observability]>[Enrich]>[Applications]\*をクリックします。選択

[アプリケーションの追加]ダイアログボックスが表示されます。

2. アプリケーションの一意の名前を入力します。
3. アプリケーションの優先度を選択します。
4. [保存 ( Save ) ]をクリックします。

アプリケーションを定義したら、アセットに割り当てることができます。

## アセットへのアプリケーションの割り当て

この手順では、例としてアプリケーションをホストに割り当てます。アプリケーションには、ホスト、仮想マシン、ボリューム、または内部ボリュームを割り当てることができます。

## 手順

1. アプリケーションに割り当てるアセットを選択します。
2. [\*クエリ]、[新しいクエリ]の順にクリックし、[ホスト]を検索します。
3. アプリケーションに関連付けるホストの左側にあるチェックボックスをオンにします。
4. [一括操作]>[アプリケーションの追加\*]をクリックします。
5. アセットを割り当てるアプリケーションを選択します。

新しく割り当てたアプリケーションは、別のアセットから派生したアプリケーションよりも優先されます。たとえば、ホストから継承したアプリケーションがあるボリュームに新しいアプリケーションを割り当てた場合、派生したアプリケーションよりも新しいアプリケーションが優先されます。



関連するアセットが大量にある環境では、それらのアセットへのアプリケーションの割り当ての継承に数分かかることがあります。関連するアセットが多数ある場合は、継承の時間を長くしてください。

## 終了後

アプリケーションにホストを割り当てたら、残りのアセットをアプリケーションに割り当てることができます。アプリケーションのランディング・ページにアクセスするには、\* Manage > Application \* をクリックして、作成したアプリケーションを選択します。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。